

腹腔鏡下スリーブ切除術を受けられる(

)さんへ

入院時に持参してください。

説明日(/) 説明者氏名()

STA6200080

月日(日時)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/ ~ /)	(/ ~ /)	(/ ~ /)	(/)
経過(病日等)	入院日	手術前日	手術当日朝	手術直後~集中治療室(SICU)	術後1日目	手術後2~4日目	手術後5~6日目	術後7~9日目	手術後10日目
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ◇手術について理解できる ◇精神的・身体的に手術に挑む準備ができる ◇手術前の検査・処置の必要性が理解できる 			<ul style="list-style-type: none"> ◇循環動態が安定している ◇呼吸状態が安定している ◇深部静脈血栓の症状・所見がない ◇合併症の症状・所見がない ◇排泄の性状に問題がない ◇疼痛コントロールができています 					<p>【退院基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇日常生活の注意点について理解できる ◇食事療法について理解し実践できる ◇退院について不安がない
治療・薬剤(点滴・内服)		点滴を24時間行います 21時に下剤を飲みます おへそをきれいにします	鼻から胃に管を入れます 麻酔科医の指示で起床時に薬を内服する場合があります 6時に浣腸します 弾力ストッキングをはきます 手術着に着替えます	点滴をします 酸素マスクをしています 背中に痛みどめの管が入っています 腹部にチューブが挿入してあります	抜きます 手術前から内服している薬がある方は医師の指示で薬を再開します 創部の消毒とガーゼ交換をします 医師の指示があるまで履きます 除去します 抜きます				
処置	内服がある方は薬をお預かりします ワーファリンを飲んでいる方は点滴に変わることがあります								
検査	血液検査があります				胸のレントゲン・血液検査があります 胃の透視があります	定期的に腹部のレントゲン検査があります	体組成測定があります		
活動・安静度	病院内自由です			ベッド上で安静です 寝返りは出来ます	翌日から看護師と一緒に立つ練習をします	病棟内や渡り廊下などを歩行しましょう			
安全	ナースコール・ベッド柵を設置します 運動靴の使用をお願いします					歩き始めはふらつきますのでご注意ください 安静の制限はありません			
食事	常食を食べます	夕食から絶食です	水分も食事もとることができません		医師の許可後に水分を取ることができます 術後1日目: 200~300ml	流動食から開始します 2日目: 400~500ml 3日目: 1000ml 4日目~: 1500ml	重湯から開始し、徐々に形態を上げます		
清潔	入浴やシャワーができます	体を清潔にし髪を洗って下さい 爪切りをしてください	洗面・歯磨きをして下さい 男性の方は髭剃りもして下さい		体拭きをします	状況に応じてシャワーに入れます			
排泄				尿の管が入ってきます	尿の管を抜きます				
患者様及びご家族への説明生活指導リハビリ栄養指導服薬指導	病棟の案内をします 手術までの流れについてわからないことは説明します 呼吸訓練を続けて行います ★腹式呼吸・口ずぼめ呼吸 ★咳・痰出しの練習 禁煙はできていますか? 薬剤師による薬の確認があります(薬を持参して下さい) 入院中は、食前・食後、寝る前に体重を図り、体重管理を行います	麻酔科医の診察があります(月曜日手術の方は金曜日か土曜日に診察があります) 手術室看護師の訪問があります 手術に必要な物品がそろっているか確認をしますので、1つの袋にまとめてください(看護師が預かります)また全ての物にフルネームで名前を記入して下さい。 医師から手術についての説明があります	入れ歯・時計・指輪・湿布・眼鏡・コンタクトレンズ・かつらなど手術室に行く前に必ず外して下さい 貴重品は必ずご家族に預けてください 手術中、家族の方は4階の家族控室で待機してください。離れる際は病棟に必ず連絡をお願いします 【SICU入室期間の荷物について】 入院時に持ってこられた荷物は一旦預かるので(貴重品以外)手術当日朝までにまとめておいて下さい。	手術が終わったら、7階のSICU(集中治療室)へ移動します 痛みがある時は痛み止めを使います 主治医から手術についての説明があります	1日目に病棟へ戻ります(術後の状況で変更があります)				看護師から退院後の生活について説明があります(日常生活の注意点など) 薬剤師より退院処方の説明があります 次回の外来受診日について、医師より説明がありますので、必ずご確認ください
担当の医療ソーシャルワーカー(MSW)がお話を伺いながら転院・退院までの支援を行います						合併症予防のため痛み止めを使用しながら散歩の時間を増やしていきましょう 退院前までに栄養士からの栄養指導を受けます(家族の人と一緒に参加してください)			

注1: 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2: 入院期間については現時点で予想される期間です。